

# は じ め に

この消防年報は、平成29年中の鰯ヶ沢地区消防事務組合の消防概況を収録し、今後の消防業務の参考に資することを目的として編さんしたものです。

本書の統計のうち予算関係は会計年度とし、その他のものは原則として暦年としましたが、表中に年月日を明示したものはその時点での現況であります。

本書が、消防行政執務に少しでも役立てれば幸いです。

平成30年10月

鰯ヶ沢地区消防事務組合 消防本部

# 目 次

はしがき

目次

## 組合管内情勢

鱒ヶ沢地区消防事務組合位置地勢 .....	1
鱒ヶ沢地区消防事務組合沿革 .....	2 ~ 4
組合機構 .....	5

## 総務

構成町概要 .....	6
平成29年度歳入歳出決算 .....	7
平成30年度歳入歳出予算 .....	8
鱒ヶ沢地区消防事務組合機構図 .....	9
消防本部・消防署事務分掌 .....	10 ・ 11
歴代消防長・本部次長 .....	12
歴代署長等 .....	13 ・ 14
所属別消防職員状況 .....	15
職員階級別年齢調・職員勤続年数調 .....	16
消防相互応援協定等の状況 .....	17

## 予防

工事別建築同意事務処理状況・過去5年間建築物事務処理状況 .....	18
防火対象物状況調 .....	19
消防用設備等の設置状況 .....	20
防火管理者選任届出状況 .....	21
危険物施設状況・危険物施設事務処理状況 .....	22
火災予防条例に基づく届出状況 .....	23
鱒ヶ沢地区防火委員会 .....	24

## 警防

消防車両一覧表 .....	25
各種主要機材等保有状況 .....	26
消防水利施設状況 .....	27

## 火災

火災の概要	28	～	29
過去5年間の火災概要			30
過去5年間の出火原因			31
過去2年間の覚知方法及び覚知時間の状況・月別火災発生の状況			32

## 救急

月別救急活動状況			33
救急発生件数表			34
救急出場曜日別状況・救急出場覚知別状況・救急出場時間別状況			35
救急隊員の行った応急処置状況			36
事故種別年齢区分別搬送人員状況・急病にかかる疾病分類別傷病程度別搬送人員状況			37
事故種別医療機関別搬送状況			38
事故種別収容所要時間別搬送人員状況			39
応急手当指導員の認定・住民に対する応急手当普及啓発活動用資器材状況			40
住民に対する応急手当普及啓発活動等実施状況			41

## 救助

救助活動状況	42	～	43
捜索活動状況			44

## 通信・気象

デジタル消防無線一覧表			45
過去5年間の最多風向・平均風速			46
過去5年間の瞬間最大風速			47
過去5年間の平均気温・平均湿度			48
過去5年間の最高最低気温			49

## 消防団

構成町の消防団組織・構成町の消防団長等			50
歴代団長			51
在職年数別消防団員数・年齢別消防団員数			52
階級別消防団員数・消防団員の報酬・消防団員の出動手当			53

# 組合管内情勢





## 鱒ヶ沢地区消防事務組合位置地勢

当事務組合は、鱒ヶ沢町と深浦町の2町で構成され、青森県の西海岸に面し、総面積は831.97km<sup>2</sup>、海岸線75km、海岸から白神山系の最奥地まで40km余、大小20ヶ所の河川があり、西南部は秋田県に接している。

### 鱒ヶ沢町概要

昭和30年4月、鱒ヶ沢町・舞戸村・赤石村・中村村・鳴沢村の1町4村が合併して誕生。

およそ、東西22km、南北40kmと南北に細長く、面積343.08km<sup>2</sup>と広大な土地を有し北は日本海に臨み、南は秋田県、東はつがる市・弘前市・西目屋村、西は深浦町とそれぞれ相接している。

市街地は海岸線に沿っておよそ5kmの帯状に細長く形成され、それに赤石川(44.6km)、中村川(44.9km)、鳴沢川(17.2km)各流域に、およそ40の集落が点在している。

土地利用については、赤石川・中村川・鳴沢川の各流域に水田地帯、岩木山麓の丘陵地に畑作地帯、鳴沢地域に果樹園(りんご)を、さらに赤石川・中村川流域の山間部に7,000haの民公有林地帯、南方に18,693haにのぼる国有林地帯を配している。

### 深浦町概要

深浦町は昭和30年に深浦町と大戸瀬村の1町1村が合併、現在の深浦町は更に平成17年深浦町と岩崎村の1町1村が合併して誕生した。

青森県の西南部に位置し、南は秋田県に、北は鱒ヶ沢町に接しており、西は日本海に面し、東は世界遺産に登録された「白神山地」に連なっている。

集落は、日本海に沿って南北に走る国道101号線沿いに17集落、国道を基点とした町道沿いの山間部に6集落が点在し、その形状は、東西42km、南北64kmで面積488.89km<sup>2</sup>という広大な土地を有している。

その昔、深浦町は安東浦と言い、次いで海浦となり、後に深浦になったと伝えられ、往時は北前船の風待ち湊として栄え、大阪や京都などからの文化導入の表玄関として発展してきた。

現在、過疎化が進む中、第一次産業の振興を優先しながらも、観光面の開発を自然との調和をとりながら進めている。

## ■ 沿革

年月日	事項
42. 4. 1	鱒ヶ沢消防本部及び消防署発足。
43. 12. 20	自治省より広域市町村圏構想が示される。
45. 7. 18	自治大臣との協議が整い、西北五地域広域市町村圏が設定される。 消防庁の広域体制の中での常備消防設置に関してのみ認めるとの指導方針もあり、単独設置ができなかった深浦町・岩崎村から既設の消防本部をもつ鱒ヶ沢町に対し、広域消防体制に参加の要請がなされる。
46. 8. 18	広域消防事務組合設置に関する県と三町村との合同会議が開かれ、①県下の広域消防事務組合の設置状況及び国、県の今後の方針、②鱒ヶ沢地区の消防事務組合設置の意志の確認、③設置に関する事務の進め方等について協議された。
46. 9. 1 ～	10数回にわたって町村長、担当課長会議が開かれ、①経費負担、②組合規約、③施設・設備、④職員採用と適用給料表、⑤初任者教育、⑥管理組織・機構・議員
47. 6. 29	構成、⑦予算・条例、⑧その他必要な事項について協議された。
47. 7. 15	鱒ヶ沢町・深浦町・岩崎村議会の承認を経て、青森県知事に対し鱒ヶ沢地区消防事務組合設立許可申請書を提出。
47. 8. 1	青森県知事より指令第4135号をもって消防事務組合設立が許可される。 鱒ヶ沢地区消防事務組合発足。 1 消防本部・1 署・2 分署とする。 管理者（消防長）中村清次郎（鱒ヶ沢町長）、副管理者 石崎伊祿（深浦町長）、平沢衛（岩崎長）、収入役 對馬鶴蔵（鱒ヶ沢町収入役）。
47. 10. 1	深浦・岩崎分署、業務開始に備えて、臨時職員12名採用。青森県消防学校初任科へ14名を入校させる。
47. 12. 1	青森県消防学校初任科14名修了。臨時職員12名を本採用とし、深浦分署へ8名、岩崎分署へ7名を配置する。 深浦分署・岩崎分署とも役場の一室を一時借り受け、分署の業務を開始する。
48. 1. 6	深浦分署落成。
48. 1. 31	岩崎分署落成。
48. 4. 20	鱒ヶ沢消防署、救急自動車による救急業務を開始。
48. 5. 31	鱒ヶ沢地区消防事務組合第1回臨時議会開会。議長 富田重次郎。
49. 8. 24	深浦分署、救急自動車による救急業務を開始。
51. 3. 25	岩崎分署、救急自動車による救急業務を開始。
51. 3. 31	広域消防業務の効率化を図るための消防専用無線アンテナ塔建設完成。
53. 9. 13	周辺消防事務組合と応援協定を締結。
57. 10. 15	組合旗樹立。事務組合発足10周年記念式典実施。
58. 5. 26	日本海中部地震が発生、震度5、マグニチュード7.7、津波襲来、三町村の被害甚大。
60. 3. 22	鱒ヶ沢地区消防事務組合消防本部及び消防署の設置に関する条例の一部を改正する条例を可決し、深浦分署・岩崎分署は、深浦消防署・岩崎消防署に昇格させる。 (60. 4. 1実施)



年月日	事項
61. 12. 5	能代地区消防一部事務組合と消防応援協定を締結。(消防隊・救急隊・救助隊の派遣)
62. 9. 25	鱒ヶ沢地区消防事務組合特別救助隊結成。(愛称イーグル)
元. 1. 1	管理者兼任の消防長から選任の消防長に発令される。
3. 8. 14	能代地区消防一部事務組合と無線機の施設及び運用に関する覚書を交換。東北電波管理局の許可を経て、能代地区と岩崎消防署との消防無線交信可能となる。
3. 12. 21	鱒ヶ沢地区消防事務組合職員定数条例の一部を改正する条例が可決され、職員の定数は、69名から78名となる。(4. 4. 1適用)
4. 9. 9	鱒ヶ沢地区消防事務組合発足20周年記念式典実施。
6. 10. 17	社団法人日本損害保険協会より鱒ヶ沢消防署に高規格救急車寄贈。
8. 3. 28	青森県共済農業協同組合連合会より深浦消防署に2B型救急自動車寄贈。
9. 12. 18	鱒ヶ沢地区消防事務組合職員定数条例の一部を改正する条例が可決され、職員の定数は、78名から80名となる。
10. 5. 8	社団法人日本損害保険協会より鱒ヶ沢消防署に水槽付消防ポンプ自動車寄贈。
12. 2. 8	財団法人日本消防協会より岩崎消防署に2B型救急自動車寄贈。
12. 3. 22	県総合防災情報システムに関する協定書締結。
12. 7. 25	西北五救助隊合同潜水救助訓練実施(小泊村)。
13. 6. 25	救急車1台増強配備(深浦消防署)。
14. 4. 15	F16戦闘機海中に墜落(深浦町千畳敷)。
14. 11. 13	鱒ヶ沢地区消防事務組合発足30周年記念式典実施。
15. 2. 1	第5回アジア冬季競技大会青森2003開催(鱒ヶ沢会場長平スキー場モーグル)
15. 4. 1	新採用者、鱒ヶ沢署3名、岩崎署2名。
15. 4. 27	消防本部へ現調車配備。
16. 4. 1	新採用者、深浦署3名。
17. 1. 27	高規格救急車配備(深浦消防署)。
17. 3. 31	深浦町と岩崎村が合併する。
17. 8. 3	町村合併により、岩崎署が岩崎分署となる。
18. 3. 17	小型動力ポンプ積載車配備(深浦消防署) 救急2号車配備(岩崎分署)。
19. 3. 1	旧岩崎村役場の一部を改築し岩崎分署を移転する。
20. 4. 1	新採用者、鱒ヶ沢署3名。
21. 3. 23	高規格救急車更新配備(鱒ヶ沢消防署)。
21. 4. 1	新採用者、深浦署1名、岩崎分署1名。
22. 4. 1	新採用者、鱒ヶ沢署2名、深浦署1名、岩崎分署2名。
22. 12. 26	現調車更新配備(消防本部)。
23. 1. 25	広報車更新配備(深浦消防署)。高規格救急車配備(岩崎分署)。

年月日	事 項
23. 3. 11	14時46分 東北地方太平洋沖地震（東日本大震災発生）。 北緯38.1°、東経142.9°、マグニチュード9.0、震源の深さ24km。
23. 3. 14 ～	緊急消防援助隊青森県隊として岩手県久慈市、同九戸郡野田村へ出動する。
23. 3. 25	
23. 4. 1	新採用者、深浦署2名、岩崎分署2名。
23. 7. 21	五所川原・つがる・鱒ヶ沢3消防本部合同潜水訓練。（七里長浜港にて）。
23. 11. 28	水槽付高機能ポンプ車更新配備（岩崎分署）。
24. 4. 1	新採用者、鱒ヶ沢署2名、深浦署1名、岩崎分署1名。
24. 10. 1	青森県ドクターヘリ、2機体制にて運用開始する。
25. 3. 2	タンク車更新配備（深浦消防署）。
25. 4. 1	新採用者、鱒ヶ沢署3名、深浦署3名、岩崎分署2名。
25. 10. 11	緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練参加（苫小牧市）。
26. 4. 1	新採用者、深浦署1名（定員87名、実員数79名）。
26. 4. 30	深浦消防署新庁舎落成式。
26. 10. 22	緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練参加（弘前市）。
27. 4. 1	新採用者、鱒ヶ沢署4名、深浦署2名、岩崎分署1名（定員93名、実員数85名）。
27. 10. 2	岩崎分署に指揮車更新配備。
27. 11. 20	深浦消防署に高規格救急車更新配備。
27. 11. 25	社団法人日本損害保険協会より鱒ヶ沢消防署に高規格救急車寄贈。
28. 4. 1	新採用者、深浦署2名、岩崎分署1名（定員93名、実員数85名）。
28. 8. 31	台風10号に伴い緊急消防援助隊として岩手県に派遣。
29. 4. 1	新採用者、鱒ヶ沢署1名、深浦署2名、岩崎分署1名（定員93名、実員数87名）

## 組 合 機 構

(平成30年4月1日現在)

### 構成町

鯨ヶ沢町	深浦町
------	-----

### 執行組織

管 理 者	鯨ヶ沢町長	平 田 衛
副 管 理 者	深浦町長	吉 田 満
会 計 管 理 者	鯨ヶ沢町	本 間 勉

### 監査委員

氏 名	就任年月日	摘 要
藤 田 一 則	H27. 7. 23	議会議員 (深浦町)
増 田 晶 夫	H28. 3. 18	知識経験者 (鯨ヶ沢町監査委員)

### 議会議員

役職名	氏 名	議員就任年月日	摘 要
議 長	渋谷 悦男	H28. 4. 12	鯨ヶ沢町議会議員
副議長	菊池 源悦	H27. 5. 1	深浦町議会議員
議 員	藤田 一則	H27. 5. 1	深浦町議会議員
"	斉藤 登	H27. 5. 1	深浦町議会議員
"	今 勝義	H28. 4. 12	鯨ヶ沢町議員
"	菊谷 忠光	H28. 4. 12	鯨ヶ沢町議員

### 歴代議長

歴 代	氏 名	就任年月日	退任年月日	摘 要
初 代	富 田 重次郎	S48. 5. 31	S51. 4. 29	鯨ヶ沢町議会議員
二 代	戸 沼 清	S51. 4. 30	S55. 3. 30	"
三 代	富 田 重次郎	S55. 3. 31	S58. 6. 16	"
四 代	新 保 良 三	S58. 8. 31	S62. 9. 21	"
五 代	成 田 正 義	S62. 12. 21	S63. 3. 30	"
六 代	須藤 八重太郎	S63. 6. 28	H7. 10. 2	鯨ヶ沢町消防団長
七 代	坂 牛 淳 治	H8. 5. 20	H9. 7. 28	鯨ヶ沢町議会議員
八 代	本 間 武 一	H9. 8. 25	H14. 5. 18	"
九 代	太 田 重 一	H15. 7. 31	H16. 3. 30	"
十 代	神 孝	H16. 8. 12	H24. 3. 30	"
十一代	一 戸 千代久	H24. 4. 10	H28. 3. 30	"
十二代	渋谷 悦 男	H28. 7. 22	現 在	"



# 構 成 町 概 要

(平成30年 3月31日現在)

区分 町別	面積 (km <sup>2</sup> )	人口 (人)	世帯 (世帯)	人口密度等	
				人口 (人)	世帯数 (世帯)
鱒ヶ沢町	343.08	10,161	4,610	29.6	13.4
深浦町	488.89	8,359	3,759	17.1	7.7
計	831.97	18,520	8,369	22.3	10.1

消防職員	面積 (km <sup>2</sup> )	人口 (人)	世帯数 (世帯)
87	831.97	18,520	8,369
一人当たり	9.56	212.87	96.19

## 平成29年度歳入歳出決算

### 歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	予算現額と収入済額との比較
1. 分担金及び負担金	706,858,000	706,858,000	706,858,000	0
2. 使用料及び手数料	50,000	463,150	463,150	413,150
3. 県支出金	6,600,000	7,526,782	7,526,782	926,782
4. 財産収入	10,000	2,121	2,121	△7,879
5. 繰入金	13,800,000	13,800,000	13,800,000	0
6. 繰越金	6,228,000	6,228,000	6,228,000	0
7. 諸収入	984,000	1,366,613	1,366,613	382,613
歳入合計	734,530,000	736,244,666	736,244,666	1,714,666

### 歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	予算現額と支出済額との比較
1. 議会費	199,000	139,637	59,363
2. 総務費	135,209,000	131,737,078	3,471,922
3. 消防費	598,922,000	574,784,451	24,137,549
4. 予備費	200,000	0	200,000
歳出合計	734,530,000	706,661,166	27,868,834

## 平成30年度歳入歳出予算

### 歳 入

(単位：千円)

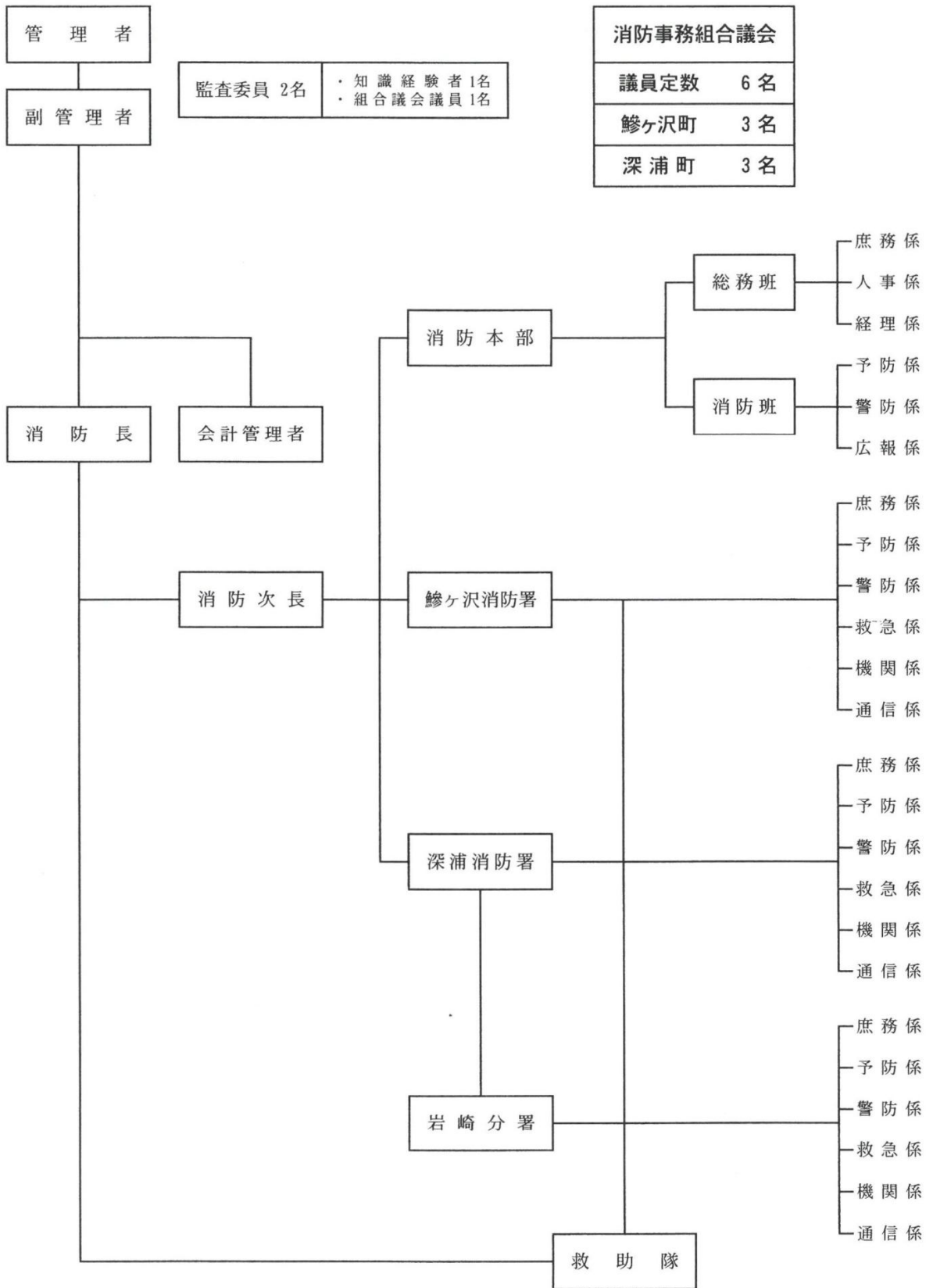
款	本年度予算額	前年度当初予算額	比 較
1. 分担金及び負担金	759,988	705,656	54,332
2. 使用料及び手数料	50	50	0
3. 国庫支出金	12,629	0	12,629
4. 県支出金	7,290	6,600	690
5. 財産収入	10	10	0
6. 繰入金	32,000	13,800	18,200
7. 繰越金	10	10	0
8. 諸収入	150	750	△600
<b>歳入合計</b>	<b>812,127</b>	<b>726,876</b>	<b>85,251</b>

### 歳 出

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度当初予算額	比 較	本年度予算額の財源内訳			
				特 定 財 源			一 般 財 源
				国県支出金	地方債	その他	
1. 議会費	199	199	0				199
2. 総務費	116,713	130,291	△13,578			10	116,703
3. 消防費	695,005	596,176	98,829	19,919		32,000	643,086
4. 予備費	210	210	0				210
<b>歳出合計</b>	<b>812,127</b>	<b>726,876</b>	<b>85,251</b>	<b>19,919</b>		<b>32,010</b>	<b>760,198</b>

# 鱈ヶ沢地区消防事務組合機構図



■消防本部事務分掌

総務班	庶務係	1	公印の制定、改廃及び保管に関すること
		2	条例、規則の制定、改廃及び公布に関すること
		3	文書の収受、発送及び整理保存に関すること
		4	予算の編成、執行に関すること
		5	財政基金、財政計画に関すること
		6	補助金及び起債に関すること
		7	物品の購入及び保管に関すること
		8	組合議会に関すること
		9	その他の係に属しない事項
務班	人事係	1	職員の任免、給与、分限懲戒及び規律に関すること
		2	職員の公務災害の認定及び補償手続に関すること
		3	職員の福利厚生及び共済組合、退職手当等組合に関すること
		4	衛生及び安全管理に関すること
班	経理係	1	組合会計、出納に関すること
		2	収支命令の審査に関すること
		3	決定手数料等の徴収に関すること
		4	公有財産の維持保管及び台帳の管理保管に関すること
		5	決算書及び財政統計に関すること
		6	その他会計事務に関すること

消防班	予防係	1	火災予防計画立案に関すること
		2	火災予防の指導及び査察に関すること
		3	建築物に関する指導、取締及び確認の同意に関すること
		4	防火対象物の指導、取締に関すること
		5	罹災証明に関すること
		6	火災の原因及び損害調査に関すること
		7	火災予防条例に基づく届出及び取締に関すること
		8	その他予防に関すること
班	警防係	1	水火災、その他災害の警戒及び防ぎよに関すること
		2	消防地理、水利の調査及び保全に関すること
		3	消防施設の整備及び装備に関すること
		4	消防学校に関すること
		5	救急、救助及び通信に関すること
		6	その他警防に関すること
班	広報係	1	消防諸訓練の指導及び消防教育に関すること
		2	消防統計及び火災救急等報告に関すること
		3	防火団体の指導、育成に関すること
		4	消防儀式に関すること
		5	消防広報、広聴に関すること



■消防署事務分掌

警 防 係	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 警防及び警備防災に関する事項</li> <li>2 一般教養、訓練に関する事項</li> <li>3 資器材の管理保全に関する事項</li> </ul>
予 防 係	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 予防査察及び危険物取締に関する事項</li> <li>2 建築物確認に関する事項</li> <li>3 広報及び宣伝に関する事項</li> </ul>
通 信 係	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 通信に関する事項</li> <li>2 気象観測に関する事項</li> </ul>
救 急 係	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 救急業務対策に関すること</li> <li>2 救急技術の研究及び訓練に関すること</li> <li>3 救急報告に関すること</li> <li>4 救急月報及び年報に関すること</li> <li>5 救急業務の統計に関すること</li> <li>6 職員の健康管理に関すること</li> <li>7 その他係に属する文章の編さん及び保存に関すること</li> </ul>
機 関 係	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 車両の管理、保全に関する事項</li> <li>2 消防水利、地理の調査及び保全に関する事項</li> <li>3 機械器具の整備及び取扱指導に関する事項</li> </ul>
庶 務 係	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 文書の收受に関する事項</li> <li>2 署に関する伝票整理（処理）に関する事項</li> <li>3 予算編成時における各係の予算要求の取りまとめに関する事項</li> <li>4 その他他の係に属しない事項</li> </ul>

## 歴 代 消 防 長 等

区 分	階 級	氏 名	就任年月日	退任年月日	備 考
初 代	消 防 監	中 村 清次郎	昭和47年 8月 1日	昭和50年 5月 9日	管理者兼
二 代	"	齋 藤 禮次郎	昭和50年 5月10日	昭和63年12月31日	"
三 代	"	加 藤 行 男	昭和64年 1月 1日	平成 5年 8月 4日	
四 代	"	齋 藤 禮次郎	平成 5年 8月 5日	平成 6年 3月31日	管理者兼
五 代	"	中 村 満 隆	平成 6年 4月 1日	平成11年 3月31日	
六 代	"	太 田 豊	平成11年 4月 1日	平成14年 3月31日	
七 代	"	安 田 正 美	平成14年 4月 1日	平成16年 3月31日	
八 代	"	黒 滝 精 一	平成16年 4月 1日	平成17年 3月31日	
九 代	"	木 村 武三郎	平成17年 4月 1日	平成21年 3月31日	
十 代	消防司令長	工 藤 茂 則	平成21年 4月 1日	平成23年 3月31日	
十一代	"	工 藤 一 幸	平成23年 4月 1日	平成28年 3月31日	
十二代	"	佐 藤 昭 司	平成28年 4月 1日	平成30年 3月31日	
十三代	"	佐 藤 光	平成30年 4月 1日	現在	

## 歴 代 本 部 次 長

区 分	階 級	氏 名	就任年月日	退任年月日	備 考
初 代	消防司令長	神 四 平	昭和42年 7月11日	昭和46年 3月31日	
二 代	"	齋 藤 禮次郎	昭和46年 4月 1日	昭和47年 2月14日	
三 代	"	岩 渕 佐市郎	昭和47年 2月15日	昭和47年10月31日	
四 代	"	池 田 祐 一	昭和47年11月 1日	昭和50年 3月31日	
五 代	"	岩 渕 佐市郎	昭和50年 4月 1日	昭和50年 7月31日	
六 代	"	一 戸 秀四郎	昭和50年 8月 1日	昭和52年 3月31日	
七 代	"	神 武 美	昭和52年 4月 1日	昭和58年 3月31日	
八 代	"	小 沼 友 昭	昭和58年 4月 1日	昭和60年 3月31日	
九 代	"	加 藤 行 男	昭和60年 4月 1日	昭和63年12月31日	
十 代	"	高 田 吉 輝	平成 4年 4月 1日	平成 7年 3月31日	
十一代	"	櫛 田 重 治	平成 7年 4月 1日	平成10年 3月31日	
十二代	消 防 監	中 村 満 隆	平成10年 4月 1日	平成11年 3月31日	消防長兼
十三代	"	太 田 豊	平成11年 4月 1日	平成14年 3月31日	消防長兼
十四代	消防司令長	工 藤 修 二	平成14年 4月 1日	平成16年 3月31日	
十五代	"	吉 田 耕 一	平成16年 4月 1日	平成18年12月 3日	
十六代	消 防 監	木 村 武三郎	平成18年12月 3日	平成21年 3月31日	消防長兼
十七代	消防司令長	工 藤 茂 則	平成21年 4月 1日	平成22年 3月31日	消防長兼
十八代	消防司令	山 下 英 樹	平成22年 4月 1日	平成25年 3月31日	
十九代	消防司令長	工 藤 一 幸	平成25年 4月 1日	平成27年 3月31日	消防長兼
二十代	消防司令	世 永 昭 弘	平成28年 4月 1日	現 在	

## 歴 代 署 長 等

### 鱒ヶ沢消防署

区 分	階 級	氏 名	就任年月日	退任年月日	備 考
初 代	消防司令長	神 四 平	昭和42年 7月11日	昭和44年 7月 7日	
二 代	"	長谷川 貞 雄	昭和44年 7月 8日	昭和46年 3月31日	
三 代	"	齋 藤 禮次郎	昭和46年 4月 1日	昭和46年 9月22日	
四 代	"	岩 渕 佐市郎	昭和46年 9月23日	昭和52年 3月31日	
五 代	"	加 藤 行 男	昭和52年 4月 1日	平成 5年 3月31日	
六 代	"	櫛 田 重 治	平成 5年 4月 1日	平成 7年 3月31日	
七 代	"	一 戸 元 吉	平成 7年 4月 1日	平成 8年 3月31日	
八 代	"	内 藤 栄 三	平成 8年 4月 1日	平成10年 3月31日	
九 代	"	黒 滝 精 一	平成10年 4月 1日	平成14年 3月31日	
十 代	"	吉 田 耕 一	平成14年 4月 1日	平成16年 3月31日	
十一代	"	工 藤 修 二	平成16年 4月 1日	平成19年 3月31日	
十二代	"	世 永 孝 男	平成19年 4月 1日	平成20年 3月31日	
十三代	消防司令	今 信 一	平成20年 4月 1日	平成25年 3月31日	平成20年度まで消防司令長
十四代	"	山 下 英 樹	平成25年 4月 1日	平成28年 3月31日	
十五代	"	齊 藤 浩	平成28年 4月 1日	現 在	

### 深 浦 消 防 署

区 分	階 級	氏 名	就任年月日	退任年月日	備 考
初 代	消防司令	佐 藤 正 雄	昭和47年12月 1日	平成元年 3月31日	分署長含む
二 代	"	野 呂 義 行	平成元年 4月 1日	平成 6年 3月31日	
三 代	"	山 中 實	平成 6年 4月 1日	平成 8年 1月31日	
四 代	消防司令長	出 口 哲 夫	平成 8年 2月 1日	平成16年 3月31日	
五 代	消防司令	伊 東 桂 紀	平成16年 4月 1日	平成24年 3月31日	平成20年度まで消防司令長
六 代	"	吉 田 和 文	平成24年 4月 1日	平成24年10月 5日	
七 代	"	亀 川 登	平成24年11月 1日	平成25年 3月31日	
八 代	"	平 沢 彦 一	平成25年 4月 1日	平成30年 3月31日	
九 代	"	岩 根 隆 裕	平成30年 4月 1日	現 在	



岩崎分署

区分	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	備考
初代	消防司令	又地甚七	昭和47年12月1日	昭和60年3月31日	署長
二代	〃	佐藤正雄	昭和60年4月1日	昭和61年9月30日	〃
三代	消防司令長	七戸忠義	昭和61年10月1日	平成17年3月31日	〃
四代	消防司令	堀内誠記	平成17年8月1日	平成22年3月31日	分署長
五代	〃	亀川登	平成22年4月1日	平成24年10月31日	〃
六代	〃	平沢彦一	平成24年11月1日	平成25年3月31日	〃
七代	〃	堀内竹一	平成25年4月1日	平成26年3月31日	〃
八代	〃	岩根隆裕	平成26年4月1日	平成30年3月31日	〃
九代	〃	中村敏範	平成30年4月1日	現在	〃

## 所属別消防職員状況

(平成30年4月1日現在)

区 分	消 防 長 司 令	消 防 司 令	消 防 補 司 令	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	事 務 員	計
消防本部	1	5	2	1	3	1		13
鰯ヶ沢署		5	10	7	5	6		33
深 浦 署		3	6	1	6	8		24
岩崎分署		2	6	2	5	5		20
合 計	1	15	24	11	19	20		90



## 職員階級別年齢調

(平成30年4月1日現在)

階級別 年齢	消防 司令長	消防司令	消防 司令補	消防士長	消防 副士長	消防士	計
20歳未満						4	4
20歳～24歳						12	12
25歳～29歳					8	4	12
30歳～34歳				3	10		13
35歳～39歳			2	8	1		11
40歳～44歳			10				10
45歳～49歳		4	12				16
50歳～54歳		6					6
55歳～60歳	1	5					6
計	1	15	24	11	19	20	90
平均年齢	58.0	52.3	44.1	36.0	29.9	22.3	40.4

## 職員勤続年数調

(平成30年4月1日現在)

階級別 勤続年数	消防 司令長	消防司令	消防 司令補	消防士長	消防 副士長	消防士	計
5年未満	1				2	17	20
5年～9年				2	17	3	22
10年～14年			4	6			10
15年～19年			4	3			7
20年～24年		1	13				14
25年～29年		7	3				10
30年～34年		6					6
35年～39年		1					1
40年～44年							0
計	1	15	24	11	19	20	90

## 消防相互応援協定等の状況

(平成30年4月1日現在)

協定締結年月日	相手の団体名	協定の種類
昭和30年 3月 1日	深浦町	火災 他
昭和30年 7月15日	弘前市	火災 他
昭和41年12月 1日	五所川原市・岩木町・木造町 鶴田町・板柳町・森田村	火災・水害 他
昭和53年 9月13日	五所川原・津軽北部・木造各地区 消防事務組合及び板柳町	火災・救急・水害 他
平成 7年 4月 1日	青森県知事	防災ヘリコプターの応援要請 について必要な事項
平成18年 3月 1日	能代山本広域市町村圏組合	火災・救急・救助 (消防統合に係る名称変更)
平成28年 3月 1日	県内市町村等	大規模災害等

## 工事別建築同意事務処理状況

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

区分 工事別	鯨ヶ沢町		深浦町	
	件数	延べ建築面積 (㎡)	件数	延べ建築面積 (㎡)
新築	3	59,969.00	5	198,713.00
増築				
改築				
用途変更				
移転				
大規模の修繕				
大規模の模様替				
合計	3	59,969.00	5	198,713.00

## 過去5年間建築物事務処理状況

( ) は通知処理分

年別 町別	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
	(H25.4.1～H26.3.31)	(H26.4.1～H27.3.31)	(H27.4.1～H28.3.31)	(H28.4.1～H29.3.31)	(H29.4.1～H30.3.31)
鯨ヶ沢町	20	17	20	19	15
	(14)	(11)	(12)	(11)	(12)
深浦町	7	8	1	6	7
	(2)	(3)	(0)	(1)	(2)
合計	27	25	21	25	22
	(16)	(14)	(12)	(12)	(14)

# 防火対象物状況調

(平成30年3月31日現在)

用途別		町 別	鰯ヶ沢	深 浦	合 計
(1)	イ	演芸場・観覧場			0
	ロ	公会堂・集会場	21	5	26
(2)	イ	キャバレー、ナイトクラブ等			0
	ロ	遊技場	1		1
	ハ	性風俗関連特殊営業等			0
	ニ	カラオケボックス個室型			0
(3)	イ	料理店・その他これらに類するもの			0
	ロ	飲食店	6	8	14
(4)		マーケット・その他の物品販売業を営む店舗	12	12	24
(5)	イ	旅館・ホテル・宿泊所	12	22	34
	ロ	下宿・共同住宅	22	3	25
(6)	イ	(1) 病院	1		1
		(2) 有床診療所	1		1
		(3) 病院（(1)を除く）有床診療所（(2)を除く）		2	2
		(4) 無床診療所	1	2	3
	ロ	(1) 老人短期入所施設・特別養護老人ホーム等	10	14	24
		(1) 老人デイサービスセンター等	5	1	6
	ハ	(3) 保育園等	5	8	13
		(5) 障害者支援施設（ロ（5）を除く）等		1	1
	ニ	幼稚園又は特別支援学校			0
	(7)		小学校・中学校・高等学校・各種学校	7	10
(8)		図書館・博物館・その他これらに類するもの	4	5	9
(9)	イ	蒸気浴場、熱気浴場の類			0
	ロ	公衆浴場	1	3	4
(10)		駅舎等	1	1	2
(11)		神社・寺院・その他これらに類するもの	7	3	10
(12)	イ	工場・作業場	28	30	58
	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ			0
(13)	イ	自動車車庫、駐車場	9	6	15
	ロ	飛行機格納庫			0
(14)		倉庫	24	27	51
(15)		前各項に該当しない事業場	52	61	113
(16)	イ	特定を含む複合用途	22	23	45
	ロ	非特定の複合用途	11	6	17
合 計			263	253	516



# 消防用設備等の設置状況

(平成30年3月31日現在)

用途別 設備等の種類	(1)		(2)		(3)		(4)		(5)		(6)										(7)		(8)		(9)		(10)		(11)		(12)		(13)		(14)		(15)		(16)												
	口	口	口	口	イ	口	イ		ロ		ハ		イ		ロ		ハ		イ		ロ		イ		ロ		イ		ロ		イ		ロ		イ		ロ														
	公会堂・集会場	遊戯場・ダンスホール	飲食店	百貨店・マーケット等	旅館・ホテル等	共同住宅等	寄宿舍・	病院	有床診療所	病院(1を除く)	病院(2を除く)	無床診療所	(1)老人短期入所施設・養護老人ホーム等	(1)老人デイサービス	(3)保育園等	(5)障害者支援施設等(ロ(5)を除く)	小・中・高校等	図書館・博物館等	公衆浴場	駅舎等	教会等	神社・寺院・	工場・作業場	自動車駐車場	倉庫	前各号に該当しない事業所	特定を含む複合用途	非特定の複合用途																							
	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深															
町別	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深	深																
屋内消火栓設備					3	3	4			1						5	7																																		
スプリンクラー設備						1				1	1																																								
自動火災報知設備	7	5	1		1	4	9	6	12	17	5					2	1	10	14	1		5	8		1	6	7		3	1				1	12	7	3	2	11	7	10	5	18	18	1	1					
漏電火災警報器	2					1	2	3														5	4			1									2	2							1	9	1						
非常警報設備	9				3	3	4	1	3	2																																		3	8	3	5	1	3		
屋外消火栓設備							2																																												
避難器具						4	5	4		1	1																																			1	1		3		
誘導灯	15	5	1		5	8	11	11	12	20																																				5	2	20	23		
連結送水管						2																																											1		



# 防火管理者選任届出状況

平成30年3月31日現在

用途別		町 別	鱒ヶ沢	深 浦	合 計	
(1)	イ	演芸場・観覧場			0	
	ロ	公会堂・集会場	5	3	8	
(2)	イ	キャバレー、ナイトクラブ等			0	
	ロ	遊技場	1		1	
	ハ	性風俗関連特殊営業等			0	
	ニ	カラオケボックス個室型			0	
(3)	イ	料理店・その他これらに類するもの			0	
	ロ	飲食店	1	5	6	
(4)		マーケット・その他の物品販売業を営む店舗	8	5	13	
(5)	イ	旅館・ホテル・宿泊所	5	6	11	
	ロ	下宿・共同住宅			0	
(6)	イ	(1)	病院	1		1
		(2)	有床診療所	1		1
		(4)	無床診療所		1	1
	ロ	(1)	老人短期入所施設・特別養護老人ホーム等	6	13	19
		(1)	老人デイサービスセンター等			0
	ハ	(3)	保育園等	5	8	13
		(5)	障害者支援施設（ロ（5）を除く。）		1	1
	ニ		幼稚園又は特別支援学校			0
(7)		小学校・中学校・高等学校・各種学校	6	7	13	
(8)		図書館・博物館・その他これらに類するもの		4	4	
(9)	イ	蒸気浴場、熱気浴場の類			0	
	ロ	公衆浴場			0	
(10)		駅舎等			0	
(11)		神社・寺院・その他これらに類するもの	6	3	9	
(12)	イ	工場・作業場	1		1	
	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ			0	
(13)	イ	自動車車庫、駐車場			0	
	ロ	飛行機格納庫			0	
(14)		倉庫			0	
(15)		前各項に該当しない事業場	5	4	9	
(16)	イ	特定を含む複合用途	20	21	41	
	ロ	非特定の複合用途	2		2	
合 計			73	81	154	

## 危険物施設状況

(平成30年3月31日現在)

	合計	貯蔵所							取扱所				
		小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	第一種販売取扱所	一般取扱所
5倍以下	113	101	2	1		25	6	67		12			12
5倍をこえ10倍以下	26	9	1	3		5				17	3		14
10倍をこえ50倍以下	24	12		4	1	7				12	8		4
50倍をこえ100倍以下	14	1				1				13	13		
100倍をこえ150倍以下	6	0								6	6		
150倍をこえる	3	0								3	3		
合計	186	123	3	8	1	38	6	67	0	63	33	0	30

## 危険物施設事務処理状況

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	合計	貯蔵所							取扱所				
		小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	第一種販売取扱所	一般取扱所
合計	26	12	0	2	0	4	2	4	0	14	14	0	0
許可	設置	1	1		1					0			
	変更	12	5			2	1	2		7	7		
完成検査	設置	1	1		1					0			
	変更	12	5			2	1	2		7	7		

平成29年度  
火災予防条例に基づく届出状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
禁止行為の解除承認申請書									1	1	1		3
少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱届出書							1	1			1	1	4
少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱廃止届出書													0
防火対象物使用開始届出書		1	1			3	2	2		1	1	2	13
ボイラー設置届出書					2				1		1		4
発電設備・変電設備・蓄電池設備届出書		3	1		1		2	1			3	2	13
火災とまぎらわしい行為の届出書		1		2	2								5
煙火打上げ届出書		8	3	8	1	2			4			1	27
催物開催届出書													0
道路工事届出書	1	2	2	1	3	4	7	2	1	1	1	1	26
水道断水届出書													0
消防訓練通報書	6	24	11	4	7	15	12	10	3	2	4	6	104
消防訓練実施結果報告書	5	12	12	6	5	3	19	8	9	1	3	2	85
乾燥設備設置届出書													0
露店等の開設届出書		2	6	4	3	1	1			1			18
合計	12	53	36	25	24	28	44	24	19	7	15	15	302

## 鯨ヶ沢地区防火委員会 (昭和55年11月1日設立)

### ◎目的

本委員会は、幼年、少年、婦人防火クラブ及び婦人団体等の運営指導について、研究、協議し、クラブ等の健全な育成発展並びにクラブ組織の拡大強化に寄与することを目的とする。

### ◎主な事業

- ・クラブ等の情報収集及び交換に関する事項
- ・クラブ等の運営、指導の研究に関する事項
- ・クラブ等の育成、指導に関する事項
- ・クラブ等の優良会員指導者の表彰に関する事項
- ・その他委員会の目的達成するため必要と認める事項

### 鯨ヶ沢地区防火委員会内の幼年・少年・婦人防火クラブ結成状況

(平成30年4月1日現在)

クラブ名		町 別		計
		鯨ヶ沢	深 浦	
幼年消防クラブ	クラブ数	5	8	13
	クラブ員	201	168	369
少年消防クラブ	クラブ数	0	0	0
	クラブ員	0	0	0
婦人防火クラブ	クラブ数	22	0	22
	クラブ員	274	0	274
合 計	クラブ数	27	8	35
	クラブ員	475	168	643



消 防 車 両 一 覧 表

平成30年4月1日現在

区分 所属	名 称	車名	年式	排気量 (c c)	乗車定員 (人)	備考
消防本部	鯨ヶ沢広報1	トヨタ	H14	2,490	5	
	鯨ヶ沢広報2	トヨタ	H22	2,490	9	
鯨ヶ沢消防署	鯨ヶ沢タンク1	日野	H6	19,680	6	モリタME-5(4,000ℓ)
	鯨ヶ沢タンク2	日野	H10	7,960	6	IP-8(2,000ℓ)
	鯨ヶ沢救急1	ニッサン	H21	3,490	7	(高規格)
	鯨ヶ沢救急2	トヨタ	H7	3,960	7	
	鯨ヶ沢救急3	ニッサン	H27	3,490	7	(高規格)
	鯨ヶ沢指揮1	いすゞ	H8	3,050	5	
	鯨ヶ沢レスキュー1	ダイハツ	H9	650	4	鯨ヶ沢町より譲渡
	人員搬送車	ニッサン	H21	2,000	8	鯨ヶ沢町より譲渡
深浦消防署	深浦タンク1	日野	H25	6,400	6	モリタME-5(CAFS装置付) 2,000ℓ
	深浦ポンプ1	三菱	H18	4,890	5	VC-52BS
	深浦救急1	トヨタ	H27	2,690	7	(高規格)
	深浦救急2	トヨタ	H17	3,370	7	(高規格)
	深浦救急3	トヨタ	H13	2,980	10	
	深浦指揮1	三菱	H22	2,970	7	
岩崎分署	岩崎タンク1	日野	H23	4,000	6	モリタME-5(CAFS装置付) 600ℓ
	岩崎救急1	トヨタ	H23	2,690	7	(高規格)
	岩崎救急2	ニッサン	H12	3,150	8	
	岩崎救急3	トヨタ	H18	2,690	10	
	岩崎指揮1	三菱	H27	2,970	7	

各種主要機材等保有状況

平成30年4月1日現在

区分	種 別	消防本部	鯉ヶ沢消防署	深浦消防署	岩崎分署	計
検査器具	自火報加熱試験器					0
	ガス採取器					0
	LPG検知器				1	1
	発熱量検知器					0
	金属板厚測定器					0
	水圧検査器	1	3	1		5
	真空検査器		1			1
	放射線測定器	1	3	3	3	10
	マルチガスモニター		1	2	1	4
救助器具	油圧式救助器具		1	1	1	3
	救命索発射銃		1	1		2
	可搬式ウインチ		1	2	1	4
	ロープ登はん器					0
	救助幕		1			1
	三連梯子		1	1	2	4
	カラビナ		60	60	30	150
	ロープ (m)		500	300	300	1100
	救助用縛帯		4	2	3	9
	救助ベルト		2	2	4	8
	救命浮環		4	3	3	10
	水中スクーター			2		2
	救命胴衣	17	17	7	7	48
	救命ボート		1			1
	船外機		1			1
	空気呼吸器		9	11	5	25
	空気ボンベ		51	18	18	87
	潜水器具		14	8	9	31
水中無線機					0	
破壊器具	エンジンカッター		2	2	2	6
	チェーンソー		3	2	1	6
	万能オノ		4	4	2	10
	コンクリート破壊器具		1			1
その他の器具等	40mmホース		22	20	10	52
	50mmホース		97	80	36	213
	65mmホース		11	6	4	21
	管そう		29	9	9	47
	各種ノズル		5	9	9	23
	ジェットシューター		25	11	9	45
	山林火災用小型ポンプ		1	2		3
	排水用小型ポンプ		1	1		2
	フロートポンプ				1	1
	発電機	3	7	2	3	15
	投光器	1	7	2	1	11
	各種ジャッキ		2	1	1	4
	耐熱服		4			4
	防火衣	13	33	26	19	91
	耐電服					0

## 消 防 水 利 施 設 状 況

鯉ヶ沢町

平成30年4月1日現在

区分		地区名					計
		鯉ヶ沢	赤石	舞戸	鳴沢	中村	
消火栓		39	21	67	66	65	258
貯水槽	40 m <sup>3</sup> 以上	12	33	7	16	20	88
	40 m <sup>3</sup> 未満						

深浦町

平成30年4月1日現在

区分		地区名											計
		柳田	岩坂	関	北金ヶ沢	田野沢	晴山	風合瀬	轟木	追良瀬	松原	広戸	
消火栓		12	4	8	16	19	8	17	7	8	4	21	46
貯水槽	40 m <sup>3</sup> 以上	4	3	3	8	3	3	5	4	4	1	7	12
	40 m <sup>3</sup> 未満	0	2	1	0	0	0	2	1	0	0	1	0
区分		地区名											計
		横磯	船作	沢辺	岩崎下	岩崎中	岩崎上	正久	森山	松神	黒崎	大間越	
消火栓		15	10	7	5	2	2	4	2	4	4	11	236
貯水槽	40 m <sup>3</sup> 以上	2	4	12	7	5	10	11	5	8	10	9	140
	40 m <sup>3</sup> 未満	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	11

# 平成29年 火災の概要

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

## 1. 火災種別による火災発生件数

(単位：件)

	火災 発生件数	火災種別					
		建物	林野	車両	船舶	航空機	その他
鱒ヶ沢町	2	1	0	0	0	0	1
深浦町	3	1	1	1	0	0	0
合計	5	2	1	1	0	0	1

## 2. 焼損程度別による建物の焼損棟数

(単位：棟)

	焼損 棟数	焼損程度			
		全焼	半焼	部分焼	ぼや
鱒ヶ沢町	1	0	0	1	0
深浦町	6	3	0	3	0
合計	7	3	0	4	0

## 3. 焼損の状況

	建物焼損面積 (m <sup>2</sup> )		林野 焼損面積 (a)	車両 焼損台数	船舶 焼損船数	航空機 焼損機数
	焼損 床面積 (m <sup>2</sup> )	焼損 表面積 (m <sup>2</sup> )				
鱒ヶ沢町	34.2	5.4	3.83	0	0	0
深浦町	404.78	130.35	15.7	1	0	0
合計	438.98	135.75	19.53	1	0	0



#### 4. 損害額の状況

(単位：千円)

	損害額	建物に関する損害額		林野 損害額	車両 損害額	船舶 損害額	航空機 損害額	その他 損害額
		建物 損害額	収容物 損害額					
鱒ヶ沢町	1,140	1,140	1,079	61	0	0	0	0
深浦町	10,548	8,956	7,731	1,225	0	400	0	1,192
合計	11,688	10,096	8,810	1,286	0	400	0	1,192

#### 5. り災世帯数及びり災人員の状況

	り災 世帯数	り災			り災 人員
		全焼	半焼	小損	
鱒ヶ沢町	0	0	0	0	0
深浦町	6	3	0	3	9
合計	6	3	0	3	9

#### 6. 死傷者数の状況

(単位：人)

	死傷者数		
	死者数	負傷者数	
鱒ヶ沢町	0	0	0
深浦町	0	0	0
合計	0	0	0

過去5年間の火災概要

区分 年別	火災発生件数	火災発生場所						焼損棟数	焼損状況				建物焼損面積		林野焼損面積(a)	損害額(千円)	り災世帯数	り災人員数	死者数	負傷者数
		建物	林野	車両	船舶	航空機	その他		全焼	半焼	部分焼	ぼや	床面積(m <sup>2</sup> )	表面積(m <sup>2</sup> )						
H25	9	6	0	2	0	0	1	9	4	1	2	2	844.69	10.92	0	22,752	2	6	1	0
H26	10	4	2	3	0	0	1	9	2	0	7	0	217.69	68.88	199.57	7,473	5	13	1	0
H27	8	3	2	0	0	0	3	3	2	1	0	0	164.23	0	35.75	12,603	2	2	0	0
H28	12	7	3	1	0	0	1	17	10	0	7	0	1,563.01	43	116.45	35,352	9	21	0	4
H29	5	2	1	1	0	0	1	7	3	0	4	0	438.98	135.75	19.53	11,688	6	9	0	0

## 過去 5 年間の出火原因

原因	年別	25年		26年		27年		28年		29年	
	地区	鯨ヶ沢	深浦	鯨ヶ沢	深浦	鯨ヶ沢	深浦	鯨ヶ沢	深浦	鯨ヶ沢	深浦
たばこ							1				
こんろ				1							
ストーブ									2		
電気機器											
配線器具		1		1	1				1		
焚き火						1	1	2	1	1	1
火入れ											
火遊び											
灯火						1					
取灰											
放火・放火の疑い		1		1		1					
マッチ・ライター						1					
その他		3			1		1	2	1	1	2
不明調査中		2	2	4	1	1		1	2		
合計		7	2	7	3	5	3	5	7	2	3

過去2年間の覚知方法及び覚知時間の状況

平成28年

種別	時間												合計
	0 2	2 4	4 6	6 8	8 10	10 12	12 14	14 16	16 18	18 20	20 22	22 24	
専用電話						2	1	1		2			6
加電入話							1	1	1				3
駆け付け								1					1
事後開知					1		1						2
その他													0
計	0	0	0	0	1	2	3	3	1	2	0	0	12

平成29年

種別	時間												合計
	0 2	2 4	4 6	6 8	8 10	10 12	12 14	14 16	16 18	18 20	20 22	22 24	
専用電話	1				1					1			3
加電入話													0
駆け付け									1				1
事後開知											1		1
その他													0
計	1	0	0	0	1	0	1	1	0	1	0	0	5

過去2年間の月別火災発生の状況

年別	月別												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
平成28年	0	0	1	3	5	0	0	2	1	0	0	0	12
平成29年	0	0	0	2	1	0	0	1	0	0	1	0	5
合計	0	0	1	5	6	0	0	3	1	0	1	0	17



# 月別救急活動状況

(平成29年)

月別	区分	合計	救急事故種別											備考	
			火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送		その他
1月	出場件数	86				3	1		11			56	15		
	搬送人員	83				3	1		11			53	15		
2月	出場件数	72				7			7		1	47	10		
	搬送人員	65				5			7		1	42	10		
3月	出場件数	66				1	1		9		2	41	12		
	搬送人員	56				2			8			35	11		
4月	出場件数	61			1	1			10	1		38	10		
	搬送人員	58				1			10	1		36	10		
5月	出場件数	59				1	1		10			41	6		
	搬送人員	55					1		10			38	6		
6月	出場件数	67				5	3	1	6		1	42	9		
	搬送人員	63				6	3	1	6			38	9		
7月	出場件数	64				5		1	8	1	1	37	11		
	搬送人員	62				6		1	7	1		36	11		
8月	出場件数	68		1		6			15			43	3		
	搬送人員	62				5			14			40	3		
9月	出場件数	69				2	1	1	8			39	17	1	
	搬送人員	66				2	1	1	7			38	17		
10月	出場件数	76				6	2		14		2	42	10		
	搬送人員	69				5	2		12			40	10		
11月	出場件数	67				7			11			39	9	1	
	搬送人員	64				7			11			37	9		
12月	出場件数	72				3			6			49	13	1	
	搬送人員	67				2			6			46	13		
合計	出場件数	827		1	1	47	9	3	115	2	7	514	125	3	
	搬送人員	770				44	8	3	109	2	1	479	124		

# 救急発生件数表

(平成29年)

区分		合計	救急事故種別											
			火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他
鯨ヶ沢地区	出場件数	475 (25)		1 (1)	1 (1)	30 (6)	3	2	63 (1)	2	5 (5)	249 (10)	119 (1)	
	救急件数	450				24	3	2	62	2		239	118	
	搬送人員	453				27	3	2	62	2		239	118	
深浦地区	出場件数	206 (19)				11 (1)	4	1	24 (5)		1	163 (13)	2	
	救急件数	187				10	4	1	19		1	150	2	
	搬送人員	189				12	4	1	19		1	150	2	
岩崎地区	出場件数	143 (16)				6 (1)	2 (1)		28 (1)		1 (1)	102 (12)	4	
	救急件数	127				5	1		27			90	4	
	搬送人員	128				5	1		28			90	4	
計	出場件数	827 (60)		1 (1)	1 (1)	47 (8)	9 (1)	3	115 (7)	2	7 (6)	514 (35)	125 (1)	3
	救急件数	764				39	8	3	108	2	1	479	124	
	搬送人員	770				44	8	3	109	2	1	479	124	
うち管外搬送人員		324				12	2		42	1	1	148	118	

※( )内の数字は不搬送件数

救急出場曜日別状況 (平成29年)

(単位: 件)

日	月	火	水	木	金	土	計
143	126	102	122	107	111	116	827

救急出場覚知別状況 (平成29年)

(単位: 件)

消防専用	携帯専用	加 入	駆けつけ	その他	計
302	130	286	39	70	827

救急出場時間別状況

(平成29年)

(単位: 件)

区 分	種 別	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				合 計
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	器 材 搬 送	そ の 他	
計			1	1	47	9	3	115	2	7	514	125			3	827
時 間 別 内 容	0 ~ 2							6		1	18	4				29
	2 ~ 4							4			14	3				21
	4 ~ 6							4		1	24					29
	6 ~ 8				2	3		11		3	47	1				67
	8 ~ 10			1	7	1		11			66	25			1	112
	10 ~ 12				3	2	1	16	1		59	21				103
	12 ~ 14				7		2	10			44	18				81
	14 ~ 16				11	1		17			59	14			1	103
	16 ~ 18		1		10	1		14		1	47	18				92
	18 ~ 20				3	1		12		1	59	8				84
	20 ~ 22				1			3	1		44	7			1	57
22 ~ 24				3			7			33	6				49	

## 救急隊員の行った応急処置状況 (平成29年)

(単位:人)

事故種別	応急処置 対象人員	止血	固定	人工 呼吸	心マッサージ		心肺蘇生		酸素 吸入	気道確保				保温	被覆	在宅療法			ジョック パンツでの 血圧維持	除細 動	静脈 路	薬剤投 与	血糖測 定	ブドウ 糖	その他 の応急 処置	血圧測 定	聴診器 により 聴取	血中酸 素飽和 度測定	心電図	合計					
					うち自動	うち自動	※1	※2		※3	※4	※A	※B			※C																			
火災																																			
自然災害																																			
水難事故																																			
交通事故	44	6	32				2	8	2		1			35	12											44	40	15	41	23				260	
労働災害	8	4	2				1	4	1			1		6	2						1					8	7	1	7	4				48	
運動競技	2	1	1											2	1											2	2		2	2				13	
一般負傷	109	15	28	1			2	15	3	1				83	21	3		2	1			3	1			109	106	17	105	47				559	
加害	2		1					1						2												2	2		2					10	
自損行為	1	1												1	1											1	1		1	1				7	
急病	479	3	1	4			33	10	153	35		2	7	2	392		6			6		3	7	4	9	479	448	146	445	412				2580	
その他	122		4	2			1	40	2		1			123	1											124	123	5	122	89				636	
計	767	30	69	7			39	10	221	43	1	4	8	2	644	38	9		2	7		3	11	5	9	769	729	184	725	578				4113	

### 気道確保

- ※1 経鼻エアウェイを使用して気道確保。
- ※2 喉頭鏡・鉗子等による異物除去。
- ※3 ラリングアルマスク等を使用。
- ※4 気管チューブを使用して気道確保を行った。

### 在宅療法継続

- ※A 在宅中心静脈栄養管理・在宅化学療法等により点滴処置が施されているもの。
- ※B 気道切開孔または気管瘻・人工肛門等により外瘻処置が施されているもの。
- ※C A・B以外の処置が施されているもの。



## 事故種別年齢区分別搬送人員状況（平成29年）

（単位：人）

事故種別 年齢区分	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他	合計
	新生児												
乳幼児				1			2			11	1		15
少年						2	5			7	1		15
成人				23	7	1	28		1	88	36		184
老人				20	1		74	2		373	86		556
計				44	8	3	109	2	1	479	124		770

- ① 新生児とは生後28日以内の者。
- ② 乳幼児とは生後29日以上満7歳未満の者。
- ③ 少年とは満7歳以上満18歳未満の者。
- ④ 成人とは満18歳以上満65歳未満の者。
- ⑤ 老人とは満65歳以上の者。

## 急病にかかる疾病分類別傷病程度別搬送人員状況（平成29年）

（単位：人）

傷病程度 分類項目		死亡	重症	中等症	軽症	その他	計
		循環系		29	29	13	
心疾患等	27	19	24	13		83	
消化系			9	29	15		53
呼吸系			8	20	8		36
精神系			2	2	3		7
感覚系				5	22		27
泌尿系			5	13	4		22
新生物			5	4			9
その他			5	40	41		86
傷病・徴候・診断名 不正確の状況	1	8	31	44	1		85
計	28	90	197	163	1		479

事故種別医療機関別搬送状況（平成29年）

（単位：人）

告示の別等	事故種別等		急病		交通事故		一般負傷		その他		合計	
	開設者別			うち管外		うち管外		うち管外		うち管外		うち管外
救急告示 医療機関	国立		2				1	1	26	26	29	27
	公立		366	38	37	6	78	12	91	76	572	132
	公的		97	97	7	6	29	28	10	10	143	141
	私的	病院 診療所	13	12			1	1	11	10	25	23
		計		478	147	44	12	109	42	138	122	769
その他の 医療機関	国立											
	公立											
	公的											
	私的	病院 診療所	1	1							1	1
	計		1	1							1	1
計	国立		2				1		26	26	29	27
	公立		366	38	37	6	78		91	76	572	132
	公的		97	97	7	6	29		10	10	143	141
	私的	病院 診療所	14	13			1		11	10	26	24
		計		479	148	44	12	109		138	122	770
その他の 場所	接骨院等											
	その他											
	計											
合計			479	148	44	12	109	42	138	122	770	324

事故種別収容所要時間別搬送人員状況

(平成29年)

(単位：人)

事故種別	10分未満		10分以上 20分未満		20分以上 30分未満		30分以上 60分未満		60分以上 120分未満		120分以上		計	収容最短所 要時間(分)	収容最長所 要時間(分)	収容平均 時間(分)	
	うち管外		うち管外		うち管外		うち管外		うち管外		うち管外						
急病			13		89	1	180	35	196	111	1	1	479	148	14	198	53.2
交通事故			2		5		20	4	17	8			44	12	19	119	53.9
一般負傷			5		12	1	48	9	42	30	2	2	109	42	13	228	54.8
上記以外			2		2	1	95	86	39	35			138	122	16	110	52.3
合計			22		108	3	343	134	295	185	3	3	770	324	13	228	53.3

※ 平成29年中の搬送人員について、収容所要時間別（救急事故の覚知から医療機関に収容するまでに要した時間）の搬送時間の状況を示したのが上の表である。  
これによると最も多いのが、「30分以上から60分未満」の344人である。

## 応急手当指導員の認定

区 分		消防職員	消防職員の 退職者	消防団員	医師・救急 救命士等の 医療従事者等	そ の 他	計	登録を抹消 した者	講習回数
平成29年度中の認定者数	応急手当指導員講習Ⅰ	3					3		10
	上記講習Ⅰ免除								X
	応急手当指導員講習Ⅱ								
	応急手当指導員講習Ⅲ								
	消防長が認めた者								X
	計	3					3		10
前年度までの認定者数	応急手当指導員講習Ⅰ	36			8		44		14
	上記講習Ⅰ免除								X
	応急手当指導員講習Ⅱ								
	応急手当指導員講習Ⅲ								
	消防長が認めた者	29			16		45	13	X
	計	65			24		89	13	14
合 計		68			24		92	13	24

※H30年4月1日現在での認定者数

## 救急資器材等の保有状況

(平成30年4月1日現在)

普及啓発用資器材の保有状況			訓練用資器材の保有状況
蘇生訓練用人形		AEDトレーナー	気管挿管訓練人形 (ACLS人形を含む)
成人用	乳幼児用		
18	13	12	6



住民に対する応急手当普及啓発活動等実施状況  
(平成29年中)

◎普通救命講習Ⅰ (3時間)

実施回数	受講者数	1回の平均受講者数
14回	218人	15.57人

◎普通救命講習Ⅱ (4時間)

実施回数	受講者数	1回の平均受講者数
0回	0人	0人

◎普通救命講習Ⅲ (3時間)

実施回数	受講者数	1回の平均受講者数
0回	0人	0人

◎上級救命講習 (8時間)

実施回数	受講者数	1回の平均受講者数
1回	9人	9人

◎救命入門コース (45分又は1時間30分)

実施回数	受講者数	1回の平均受講者数
5回	114人	22.8人

◎その他の講習

実施回数	受講者数	1回の平均受講者数
0回	0人	0人

◎救命講習会の実施状況 (救命入門コースとその他の講習は除く)

総実施回数	総受講者数	地域住民と受講者との割合 (%)
286回	4,544人	24.53%

## 救 助 活 動 状 況

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

番 号	月 日	種 別	場 所	年 齢 (歳)	性 別	出 場 人 員 (人)	概 要
1	1月30日	交通事故	深浦町字苗代沢国道101号	46歳	女	8人	走行中の軽自動車がスリップし、対向車線を走行中の2tトラックと衝突した。救助隊は、軽自動車の助手席側が大きくへこみ開放できない為、運転席側からバックボードを差し込み救出する。2tトラックの運転手は救急隊により救出済みであったもの。
2	4月5日	水難事故	深浦町北金ヶ沢漁港湾内	25歳	男	18人	漁業関係者が漁網の洗浄作業後、海底に人らしき物体を発見。警察に通報し、警察より消防署に水難救助要請。救助隊到着時、岸壁付近に人影確認。潜水隊員4名にて潜水救助。社会死状態の為警察官に引継ぐ
3	6月7日	6月7日	深浦町大字舩作字堰根152	62歳	男	7人	工場内のトラクターを取りに行こうとした所、深さ2mの漬物用タンクに転落し、頭部からの出血で動けないと通報あり。救助隊到着後、要救助者をバックボード固定後確保ロープにて引き上げ救出したものの。
4	7月4日	交通事故	深浦町大字月屋字裸森24番地国道101号	75歳	男	10人	軽トラックが走行中反対車線にはみ出し、2tトラックと衝突、軽トラックの運転手が車内へ閉じ込められたとの通報。救助隊到着後、救助破壊器具、カッター及びスプレッターを活用し車外へ救出したものの。
5	9月26日	その他	深浦町大字田野沢 (田野沢漁港)	不明	不明	5人	水産土木建設センター職員が田野沢漁港で潜水調査をしていた所、海中に軽自動車を発見。警察と海保に連絡し、警察署より消防署に通報。潜水隊到着後潜水開始し消波ブロック沿いを捜索すると車両を発見。車両後部に両下肢がういているのを確認し、車外へ救出を試みるも救出不可。警察と協議の結果ユニックにて防波堤に引き上げ救出。
6	10月13日	交通事故	鯉ヶ沢町荻蒨町清水沢	44歳	男	6人	乗用車にて走行中道路から車両ごと道路脇に落ちて、自力脱出不能な為、救助要請。救助隊到着時、車両は道路より約1メートル下の斜面で不安定な状態であった。傷病者、怪我無し。救助隊、付近樹木にロープで車両滑落防止措置実施し助手席ドア施錠を解錠させドア開放し隊員が補助して、自力脱出。救助完了したものの。
7	10月16日	その他	深浦町大字風合瀬字砂子川 風合瀬浄水場付近	25歳	男	8人	現場へ役場職員が二人で向かう途中、後方の1名が滑落し滝壺にうつ伏せに浮かんでいるのを前方の職員が発見。救出したが意識喪失、心肺停止になり、胸骨圧迫により蘇生し他の役場職員に応援要請し消防に通報。救助隊到着時、救急隊は要救助者と接触して居るのを確認し、救助隊のストレッチャーで用手にて搬送。救急車内に収容し、救助完了したものの。
8	10月27日	交通事故	深浦町大字深浦字浜町349-15番地	77歳	女	10人	乗用車と軽トラックが正面から衝突し、近隣住民からの通報。車内に閉じ込めありとの内容。救助隊到着時、乗用車助手席の女性が頭部に手をあて息苦しそうに居て、軽トラックの男性は事故の衝突で車が変形し自力脱出できない状況であった。フロントを切断し人力にて要救助者の下腿の空間を広げ車外に救出し救急隊に引き継いだもの。
				56歳	男		

## 救 助 活 動 状 況

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

番 号	月 日	種 別	場 所	年 齢 (歳)	性 別	出 場 人 員 (人)	概 要
1 1	11月1日	その他	深浦町大字大間越字寛須郷岬付近	6 7 歳	男	1 0 人	釣りをしていて帰宅するため岩盤の急斜面を登っている途中に風に煽られ20m下の海岸へ滑落ち負傷した為警察に通報。その後警察から岩崎分署に通報あり。秋田県防災ヘリが出動したが救助困難の為帰航。能代消防署救助隊と協力し、ロープ等資器材を活用し要救助者をバスケットストレッチャーに収容し人力にて引き上げ、救急隊に引き継いだもの。
1 2	11月30日	その他	鯨ヶ沢町大字舞戸町字鳴戸134-14 鳴戸第二マンション2-1	4 2 歳	男	8 人	傷病者宅(アパート)の玄関ドアが施錠され、傷病者と接触できない為県警より救助要請。現着時、要救助者は玄関に仰臥位で動けず倒れていた。玄関のドアは施錠されており、要救助者は動けず解除出来ない為、玄関からの進入は不可能と判断し、三連梯子にて二階台所窓より隊員が屋内に進入し室内から玄関ドアを解錠する。救急隊に引き継いだもの。
1 3	12月22日	交通事故	深浦町追良瀬字塩見山平211-74番地	6 5 歳	男	6 人	トラックが民家に突っ込み、車内に閉じ込めありとの内容通報あり。救助隊現着時、運転席に男性1名がいて左下腿部を事故の衝撃で変形した運転席シートに挟まれて脱出できない状況であった。コンビツールを使い座席との間に空間を広げ、要救助者の左下腿部を引き抜き救助したもの。

## 捜 索 活 動 状 況

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

番 号	月 日	場 所	年 齢 ( 歳 )	性 別	出 場 人 員 ( 人 )	概 要
1	3月17日	深浦町大字北金ヶ沢字塩見形 (北金ヶ沢漁港内)	25歳	男	15人	脇川建設工業の従業員が今朝の7時30分頃から付近で仕事をしていた。その時から車は駐車されており、16時過ぎても駐車されているため従業員から連絡を受け警察に通報。警察より消防署に通報があったもの。
	3月18日				8人	
2	10月7日	深浦町大字追良瀬字相野山周辺	83歳	男	22人	妻が15時30分頃帰宅した所遭難者が自宅に居らず、19時頃まで待ってみたが、帰宅しない為深浦交番に通報したもの。なお、遭難者は普段から山へ山菜取りに行っているとのこと。
	10月8日				20人	
	10月9日				22人	
3	10月8日	鯨ヶ沢町大字長平町大石神社付近	74歳	男	5名	登山の為大石神社付近から入山し下山しようとしたところ道に迷ったとの事。本人は携帯電話を所持しており、知り合いの消防団員へ助けを求め連絡。消防団員が消防署へ通報し、消防署から遭難者へ連絡し警察の方へ通報してもらうよう指示したもの。
4	11月3日	深浦町大字田野沢字汐干浜	78歳	男	3名	家族が帰宅した際、行方不明者の長靴とデレキが無かったので海に行ったと思い家族や親族で近くの海岸沿いを探したが見つからない為、警察に通報したもの。
5	11月19日	深浦町大字追良瀬字相野山周辺	83歳	男	5名	10月7・8・9日に捜索した事案の再捜索。



# デジタル消防無線一覧表

平成30年4月1日現在

## 1. 通信所

設置場所	呼出名称	住 所
鱒ヶ沢消防署	鱒ヶ沢消防	青森県西津軽郡鱒ヶ沢町大字舞戸町字鳴戸385-2
深浦消防署	深浦消防	青森県西津軽郡深浦町大字広戸字家野上107-3
岩崎分署	岩崎消防	青森県西津軽郡深浦町大字岩崎字松原51-7

## 2. 基地局

所 属	呼出名称	電力	実装周波数
鱒ヶ沢消防署	鱒消大高山	10W	活動波1 活動波2 主運用波1 ※1 統制波1～3 (統制波は切換方式)
深浦消防署	鱒消岩坂	10W	
	鱒消大戸瀬	10W	
	鱒消深浦署	10W	
岩崎分署	鱒消森山	10W	

## 3. 移動局

所 属	局種別	呼出名称	電力	実装周波数
消防本部	車載型	鱒ヶ沢広報1	10W	活動波1 活動波2 主運用波1 ※1 主運用波2 主運用波3 主運用波4 主運用波5 主運用波6 主運用波7 統制波1 統制波2 統制波3
	車載型	鱒ヶ沢広報2	10W	
	可搬型	鱒ヶ沢可搬1	10W	
	携帯型	鱒ヶ沢携帯1～3	5W	
	携帯型	深浦携帯1	5W	
鱒ヶ沢消防署	車載型	鱒ヶ沢指揮1	10W	
	車載型	鱒ヶ沢タンク1	10W	
	車載型	鱒ヶ沢タンク2	10W	
	車載型	鱒ヶ沢救急1	10W	
	車載型	鱒ヶ沢救急2	10W	
	車載型	鱒ヶ沢救急3	10W	
	卓上型	鱒ヶ沢移動10	10W	
	携帯型	鱒ヶ沢携帯10～24	5W	
深浦消防署	車載型	深浦指揮1	10W	
	車載型	深浦タンク1	10W	
	車載型	深浦ポンプ1	10W	
	車載型	深浦救急1	10W	
	車載型	深浦救急2	10W	
	車載型	深浦救急3	10W	
	卓上型	深浦移動30	10W	
	携帯型	深浦携帯30～37	5W	
岩崎分署	車載型	岩崎指揮1	10W	
	車載型	岩崎タンク1	10W	
	車載型	岩崎指揮1	10W	
	車載型	岩崎救急2	10W	
	車載型	岩崎救急3	10W	
	卓上型	岩崎移動50	10W	
	携帯型	岩崎携帯50～55	5W	

※1 主運用波1 = 青森県波

## 過去5年間の最多風向・平均風速

(風速単位: m/s)

年別		月別											
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平成25年	最多風向	西北西	西北西	西北西	西北西	北西	東	東南東	西北西	南南西	西北西	西北西	西北西
	平均風速	4.3	4.5	3.9	3.4	2.2	2.4	2.5	2.3	2.2	2.8	3.4	4.4
平成26年	最多風向	西北西	北西	西北西	西北西	西北西	東	西北西	西北西	南南西	南南西	西北西	西北西
	平均風速	4.5	3.8	3.6	2.9	2.5	2.4	2.2	2.4	2.5	2.8	3.5	4.8
平成27年	最多風向	西北西	西北西	西北西	西北西	西北西	東南東	西北西	東南東	南南西	西北西	南南東	西北西
	平均風速	4.1	3.8	3.5	2.8	2.5	2.5	2.2	2.7	2.9	3.5	2.8	4.0
平成28年	最多風向	北西	北北西	南西	西南西	南西	南西	西南西	東北東	東北東	西南西	南西	南西
	平均風速	5.5	5.7	5.1	4.8	4.7	4.0	3.5	3.9	3.3	4.4	5.2	5.9
平成29年	最多風向	西	南西	南西	南西	西南西	南西	南西	東北東	南西	南西	南西	南西
	平均風速	5.5	5.3	4.7	5.3	4.2	3.9	4.1	3.8	3.8	3.9	5.9	5.9

※平成25年～平成27年のデータは藤ヶ沢消防署観測の参考値。

※平成28年からデータは深浦消防署観測の参考値。

## 過去5年間の瞬間最大風速

(風速単位: m/s)

年別		月別											
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平成25年	風向	西北西	北北西	北西	西北西	西北西	東	東南東	西北西	西北西	西北西	西北西	北北西
	風速	22.4	22.6	23.9	19.9	13.9	13.6	8.3	14.3	15.9	15.2	24.4	22.3
平成26年	風向	北西	北北西	北北西	西	西	東	北西	南西	北北西	北西	西北西	北西
	風速	21.8	18.5	20.0	20.9	16.1	14.0	15.7	14.1	12.8	18.8	25.0	23.9
平成27年	風向	西北西	西	西	西北西	西北西	西北西	西	南東	北西	西北西	西	西北西
	風速	22.3	22.8	25.0	29.2	16.0	14.5	14.7	15.0	16.1	21.3	24.3	23.6
平成28年	風向	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	風速	12.5	15.9	11.9	11.7	12.7	11.8	9.4	10.9	8.5	12.2	15.1	14.1
平成29年	風向	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	風速	13.4	12.5	10.7	16.6	10.4	9.4	8.2	7.9	11.4	17.4	14.9	13.5

※平成25年～平成27年のデータは鯉ヶ沢消防署観測の参考値。

※平成28年からデータは深浦消防署観測の参考値。尚、最大瞬間風速の風向を観測していないので空白とする。

## 過去5年間の平均気温

(単位: °C)

月別 年別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平成25年	-0.7	-0.4	3.4	8.0	14.9	18.5	23.1	24.8	20.7	13.0	7.7	3.8
平成26年	-0.1	0	3.7	9.0	15.2	19.4	23.4	23.7	19.9	13.7	9.1	2.0
平成27年	1.4	2.2	5.4	10.5	15.6	18.3	23	24	19.2	12.6	8.9	4.8
平成28年	0.4	1.3	5.3	10.5	17.2	18.6	22.6	26.6	22.4	14.3	6.7	3.6
平成29年	0.6	1.1	4.2	10.4	16.6	17.2	24.4	24.9	20.5	14.5	8.1	1.4

※平成25年～平成27年のデータは鯉ヶ沢消防署観測の参考値。

※平成28年からデータは深浦消防署観測の参考値。

## 過去5年間の平均湿度

(単位: %)

月別 年別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平成25年	67	66	62	66	75	78	85	84	83	79	73	71
平成26年	70.4	70.3	70.5	58.6	71.4	80	80.5	83.3	72.4	70.1	70.7	74.4
平成27年	74	69	73	66	71	80	80	79	76	65	74	70
平成28年	67	69	68	69	67	84	84	79	80	68	72	76
平成29年	73	77	69	69	71	83	83	79	75	74	69	76

※深浦消防署観測の参考値。



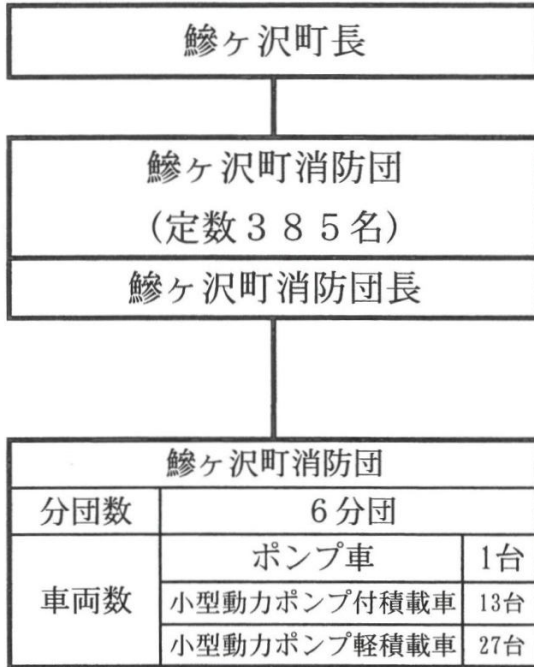
## 過去5年間の最高最低気温

(単位: °C)

年別	月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	平成25年	最高	5.2	11.7	17.3	18.1	24.1	26.8	28.0	35.0	30.9	17.9	18.9
最低		-7.1	-6.4	-5.7	0.7	6.2	10.5	20.3	17.1	10.4	8.4	0.2	-3.1
平成26年	最高	12.1	10.1	16.5	24.9	30.4	30.6	33.8	32.6	28.3	25.9	21.9	14.3
	最低	-6.7	-6.9	-4.7	-1.0	5.2	12.6	16.2	15.7	10.7	4.2	1.2	-4.6
平成27年	最高	9.4	12.0	18.6	27.0	26.6	27.8	35.4	34.6	28.5	23.2	19.8	14.7
	最低	-6.0	-6.3	-3.1	-1.3	5.8	9.8	14.1	16.9	12.6	4.6	-0.9	-5.8
平成28年	最高	6.5	12.8	13.9	18.7	24.2	23.6	29.4	30.1	28.8	21.5	15.6	12.5
	最低	-3.0	-3.7	-0.9	2.8	10.4	12.5	16.7	18.8	17.2	7.2	-0.2	-3.0
平成29年	最高	5.6	8.9	9.4	17.3	22.8	24.9	29.7	30.6	24.4	21.2	16.8	9.2
	最低	-5.5	-5.5	-1.0	5.2	10.1	10.9	19.6	19.1	12.1	8.5	-1.0	-3.7

※平成25年～平成27年のデータは鯉ヶ沢消防署観測の参考値。  
 ※平成28年からデータは深浦消防署観測の参考値。

## 構成町の消防団組織



## 構成町の消防団長等

(平成30年4月1日現在)

区分	鱒ヶ沢町		深浦町	
職名	氏名	就任年月日	氏名	就任年月日
団長	工藤 幸弘	H. 25年12月5日	角谷 喜春	H. 21年3月31日
	成田 勝義	H. 20年11月5日	野呂 克教	H. 26年3月31日
副団長	戸沼 良一	H. 25年12月5日	山正 幸雄	H. 26年3月31日
	相馬 良二	H. 27年7月1日	西崎 昭一	H. 29年3月31日
	今 孝男	H. 28年3月7日		

## 歴 代 団 長

### 鱒ヶ沢町

歴 代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日
初 代	安 田 慶 治	昭和30年 9月26日	昭和39年 5月10日
二 代	富 田 重次郎	昭和39年 5月30日	昭和39年 6月30日
三 代	滝 淵 深	昭和39年 7月 1日	昭和45年10月28日
四 代	小 林 慶 一	昭和45年12月 1日	昭和46年 9月21日
五 代	富 田 重次郎	昭和46年 9月22日	昭和58年 6月16日
六 代	新 保 良 三	昭和58年 6月17日	昭和62年 9月21日
七 代	須藤 八重太郎	昭和62年 9月22日	平成11年 9月21日
八 代	長谷川 光 治	平成11年 9月22日	平成20年11月 4日
九 代	工 藤 清 三	平成20年11月 5日	平成25年12月 4日
十 代	工 藤 幸 弘	平成25年12月 5日	現 在

### 深 浦 町

歴 代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日
初 代	長谷川 千代作	昭和31年 8月23日	昭和39年 8月22日
二 代	山 下 吉 益	昭和39年 8月23日	昭和43年 8月22日
三 代	長谷川 千代作	昭和43年 8月23日	昭和47年 8月22日
四 代	福 沢 正 雄	昭和47年 8月23日	昭和51年 8月22日
五 代	中 原 圭 治	昭和51年 8月23日	昭和63年 8月22日
六 代	西 崎 保	昭和63年 8月23日	平成 8年 8月22日
七 代	福 澤 光 夫	平成 8年 8月23日	平成21年 3月30日
八 代	角 谷 喜 春	平成21年 3月31日	現 在

## 在職年数別消防団員数

(平成30年4月1日現在)

町 別	年 数							計
	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	
鱒ヶ沢	73	70	69	40	58	28	34	372
深 浦	85	84	55	65	60	41	30	420
計	158	154	124	105	118	69	64	792

## 年 齢 別 消 防 団 員 数

(平成30年4月1日現在)

町 別	年数別																							団 員 数	平 均 年 齢	
	18才 19才	20才 21才	22才 23才	24才 25才	26才 27才	28才 29才	30才 31才	32才 33才	34才 35才	36才 37才	38才 39才	40才 41才	42才 43才	44才 45才	46才 47才	48才 49才	50才 51才	52才 53才	54才 55才	56才 57才	58才 59才	60才 61才	62才 64才			65才 以上
鱒ヶ沢	0	0	1	3	5	9	7	12	21	18	16	21	28	20	25	18	23	25	17	27	22	18	21	15	372	47.0
深 浦	0	3	9	4	16	8	10	20	14	23	33	24	26	27	23	27	19	31	30	25	23	9	12	4	420	44.3
計	0	3	10	7	21	17	17	32	35	41	49	45	54	47	48	45	42	56	47	52	45	27	33	19	792	45.7



## 階 級 別 消 防 団 員 数

(平成30年4月1日現在)

階級別 町別	団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	副 部 長	班 長	団 員	計
鯉ヶ沢	1	4	10	8	43	45	76	185	372
深 浦	1	3	28	25	25	0	93	245	420
計	2	7	38	33	68	45	169	430	792

## 消 防 団 員 の 報 酬

(平成30年4月1日現在)

階級別 町別	団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	副 部 長	班 長	団 員	年間総支給額
鯉ヶ沢	60,000	36,000	27,000	22,000	19,000	16,000	13,000	12,000	5,282,000
深 浦	55,000	38,000	28,000	20,000	16,000		14,000	12,000	6,095,000

## 消 防 団 員 の 出 動 手 当

(平成30年4月1日現在)

区分 町別	火 災	風 水 害	警 戒	訓 練	そ の 他
鯉ヶ沢	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
深 浦	1,500	1,500	1,000	1,000	1,500